

『リフォーム業者登録』学習会

国によるリフォーム工事の新たなルールが始まります。リフォーム工事を行うすべての方が対象です。

対応できるよう学習会を開催します。

と き 10月23日(木) 午後7時30分

と ころ 清瀬久留米支部会館

けんせつ 清瀬久留米

発行所
東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部機関紙

〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17

TEL 042-473-8751
FAX 042-473-8753

発行者 尾芦富高
編集者 山内高広



リフォーム事業を大手から守ろう 消費者に選別される?!

国は、消費者がリフォーム事業者を選ぶ際に、国の認定した団体の会員かどうかで選別できるようにする新制度を発表しました。その目的は、「消費者が安心して住宅リフォームを行うことができる環境づくり」としています。

しかし、本当の目的は、リフォーム市場を担っている地元の工務店や中小事業者を排除し、リフォーム市場を大企業の独占状態にしようというものです。認定団体に登録しなくてもリフォーム工事をする事はできますが、消費者の側が業者を選ぶ基準になることは間違いありません。

東京土建では、この認定団体を立ち上げ、仲間の仕事を守るため準備を進めています。支部にて上梓内の通り、新制度の学習会を開催します。対象になる仲間のみなさんはFaxで申し込み、なるべく参加してください。



残り1カ月、分会で把握している対象者への総当たりと、もう一回りの組合員訪問で対象者の掘り起しを行う

10月7日現在の到達表

	支 部	元 塩	松 竹	清 里	滝 山	三 葉	北 浅	南 町	青 空	事業所
目 標	65	5	3	7	6	9	6	3	5	21
成 果	27	3		1		3	1	2	1	16

秋の拡大月間は9月を終え半分が経過しました。日曜行動では、68名とこ数年で最高の参加者で活気づき、旺盛な訪問行動と加入成果につながりました。また、お昼は恒例の主婦の会による『あちやん食堂』で英気を養いました。到達は、成果27名と40%を超え、元塩、南町分会が60%を超える成果、南町分会はあと1人と達成に大手です。組合内外の事業所や若い事業主の紹介など、事業所に絡んだ加入が大半を占めています。

残り1カ月、分会で把握している対象者への総当たりと、もう一回りの組合員訪問で対象者の掘り起しを行う

地域の事業所は拡大の可能性を秘めています。元塩分会の未加入事業所の加入はその良い事例です。『リフォーム事業者団体登録制度』を話題に、事業所への働きかけを強めましょう。

秋の拡大月間 全分会の目標達成で 1月現勢を突破しよう



餌はイクラかブドウ虫。川で流れがあまり、イクラではすぐ無くなってしまうので今回はブドウ虫にしました。餌に触れない人や針に付けられない子どもなどもいました。

ですが放流されると早速あちこちから歓声が上がります。とりわけ釣り上げた

元塩分会

拡大ガンバロー!! ます釣り&BBQ大会

昨年引き続き仲間のリクエストにより、今年も分会拡大決起集会はあしがくぼ溪谷国際釣場での「ます釣り&BBQ」に決定。

晴天に恵まれた9月14日(日)、参加者は22名(うち子ども3名)でした。10時半に芦ヶ久保駅集合、釣り場まで送迎バスにて約10分。釣り場での諸注意や拡大の訴えなどを申し合わせ、11時にいよいよます釣り戦開始。

子ども3名の喜びは一層です。早速カメラに収める人釣った魚から針を外せなくて困っている人、それを手伝う人、となりの人と糸がお祭りで苦戦している人。それでも釣りの成果は全体で60匹にもなりました。

釣りが一段落し、いよいよBBQタイム。段取りは全て釣り場で用意してくれていますが、今回は飲み物や追加の食材を小蘭書記長が車で運んでくれたので大助かり。川のせせらぎを聞きながら、木漏れ日を浴び、仲間の楽しい会話ははずむ中で飲む酒とBBQはひとりでした。

元塩分会 石垣 雅之



働きかけを強めましょう。

教宣部主催
第3回写真コンクール

日常のスナップや組合活動など、お気軽にご応募ください。参加賞を用意してお待ちしています。

◆募集ジャンル
①組合活動
②ジャンル問わず

◆応募枚数
1人3枚まで(①、②合わせて)

データまたはプリントアウトして応募して下さい。10月末締め切りです。

※詳細は応募用紙をご覧ください。



土建国保に 2度の感謝

1度目は、3年前に突発の心臓発作。脈拍が異常に上がり、生協病院にて薬を飲んで様子を見たが一向に収まらな。これでは駄目だと、救急車で新山の生協病院に搬送されました。着いた時には正常に戻っていました。カテーテル手術をやるうと外科の先生。4日間の手術入院は140万円超えて3割負担だけでも大変。しかし、土建国保に入っていたため支払いは二千五百円で済みました。

2回目は、下腹が張ってきたので下剤を飲んだところ真つ黒な便。生協病院に、複十字病院への紹介状を書いてもらい、消化器外科の先生がいて今から内視鏡で見ようという事になった。

見ると出血している、との事。止血をして、点滴で1週間、15日間の入院でした。今回は、胃潰瘍でした。高額な医療費でしたが、支払いは3万ちよつとで済みました。

病氣というのは突然なります。土建国保の有難みが良く分かりました。今流行りの言葉で言えば? 超満足です。最後に一言。組合費と保険料の滞納は絶対駄目です。

滝山分会 西部 康

NO NUKES DAY

原発事故から3年半 今も続く福島苦しき

さよなら原発1000万人アクション

福島原発事故から3年半、反原発の運動は、力強く続いている。9月23日、当初首都圏二団体共催の集



会が、デング熱の蚊の影響で一団体の開催となったが、土建は参加。会場は亀戸中央公園に変更。16000人の参加。



南相馬市原町区の志賀福子さん(58)にお話しを伺しました。事故後、避難させられ、転々と移動し、4月下旬には帰れたが、じい、ばあ、とはその間別れたまま。帰っても放射線量は高く、ゼネコンの清水が来て除染をしても、たいして下がらない。大学の御用学者が

来て、年間36ミリシーベルトの高取利喜恵さんは、毎週金曜の夜は、京都駅前です。反原発の抗議行動を続けています。また、静岡から来た男性も浜岡原発の地元です。反原発の声は強いですよ、と話していました。反原発の抗議行動は、今も、これからも続く。決



再稼働は許されぬ。松竹分会 阿部 史夫

支部事務所 窓口休業のお知らせ

会議のため下記の日程は、窓口を閉めさせていただきます。

11月4日(火) 終日

11月17日(月) 午後のみ

ご理解、ご協力をお願いいたします

私達は忘れない、笑顔が戻るまで!

多摩北B復興支援住宅デー

福島復興支援住宅デーは、西東京支部が昨年からは、浪江町から避難している福島市の笹谷東部急仮設住宅で開催しました。

隊7名が前日現地入りし、自治会や地元県連のみなきんと懇談しました。懇談では、原発事故直後の被災状況や3年半たつて現在困っていることなどを伺いました。仮設住宅から出ていける人と、留まらざるを得ない人と格差が生じているなど、東電・国に対する問題

を話しました。住宅デーは、多摩北Bロックから4支部(清瀬久留米、西東京、小平、東村山)と福島県連等の仲間総勢63名が参加しました。子ども工作教室、焼きそば、飲み物、包丁研ぎなどを準備して、被災者の皆さんと交流しました。私たちの取り組みは大変よろこばれ、280人(うち子ども30人)が訪れました。



翌日は、今でも立ち入り制限のかかる、浪江町への視察を行いました。町の職員と議員の同行が条件で、被害の大きかった小学校も見せてもらいました。周りの大きな力になります。私たちはこれからも支援を続けていきます。



9月9日、東久留米市の各団体による「憲法

駅頭宣伝行動に参加して

中を、足を止めて署名してくれる中年の人、無表情に通り過ぎる人。その中には愛想も良く家路を急ぐ人を見つけた。「何にしているの?」「集団的自衛権の行使を認めて、また戦争



青空分会 廣野 順子



私達のとなりでは、広島への災害募金の若い3人連れは、夕方4時から7時までの

執行委員長 北島 晃

湧水

組合加入歴は、清瀬久留米支部発足当時から40年以上になります。が、労災でお世話になったり、各種共済制度を利用させていただいてきました。組合に入っていて本当に良かったと、いつも感謝していましたが、この度私が昨年12月に自転車転倒により腰椎骨折し、約1ヵ月間入院致しました。

土建の共済に大助かり

自転車の共済に加入していたことで、入院期間とケガの日から6ヵ月の間のリハビリ通院日数(35回)分の保険金をいただく事が出来ました。わずかな掛け金で自分が思ったより多くの保険金をいただく事が出来、大変助かりました。桜保険事務所の係の方に最後までいろいろ面倒をみて下さり有り難く感謝しています。

松竹分会 石崎 桂子